



令和4年10月18日(火)

校長室より(97)



こんにちは。

今日の午前中は、千葉市に出張でした。千葉県内の小学校の校長先生たちが集まって、いくつかのグループに分かれて話し合いをしました。

私は、旭市、勝浦市、君津市、佐倉市、松戸市の校長先生と同じグループでした。最初に1人ずつ自己紹介をしました。そのときに勝浦市の校長先生が「うちの学校は小規模校で、全校児童24人です。1・2年生と3・4年生が“複式学級”、そして特別支援学級が1学級あるので、合計5学級(①1・2年生、②3・4年生、③5年生、④6年生、⑤特別支援学級)です。職員(先生)は、全部で10人です。」と言っていました。

「複式学級」というのは、学年の人数が少ないときに2つ以上の学年を1つにした学級のことです。

その学校の人数の少なさに、私をはじめ他の先生たちも驚いていましたが、最後に私が、「法典東小学校は、全校児童964人、学級数は32、職員は全部で55人です。」と自己紹介したときには、もっと驚いていました。

午後1時半前に学校に戻ってきて、6年生の卒業アルバムの学年集合写真に入れてもらいました。今年度は、6年生全員が屋上に集まって、写真屋さんがドローンを操縦して上空からも撮影してもらいました。どんな写真が出来上がるのか、今から楽しみです。

ドローンと、それを操縦しながら撮影をする写真屋さん

